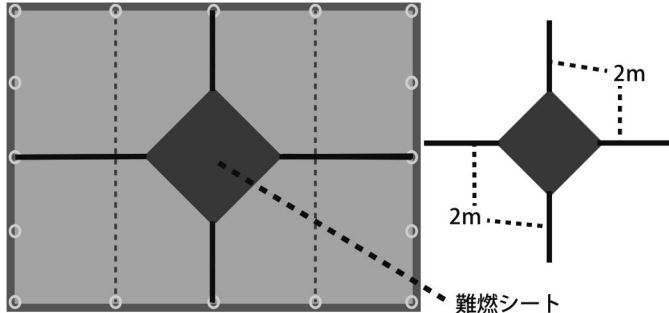


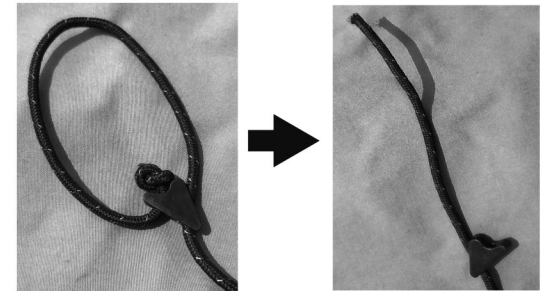
① 難燃シートは、下記図の様に取付けます。
難燃シートの張り綱は計4本(2m×4本)を使用します。



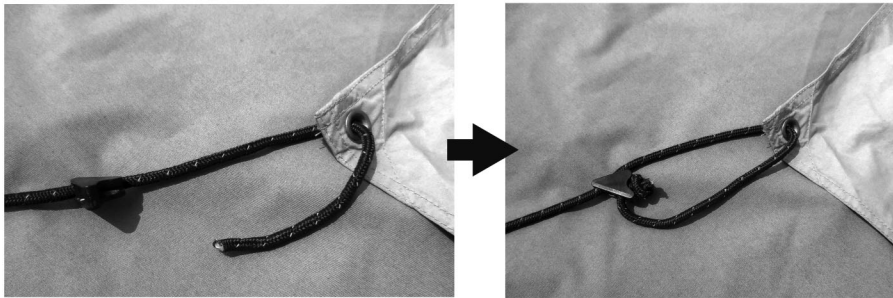
② 付属の張り綱(2m×4本)の先端を、タープ本体の各辺の中央のアイレット(金属製の穴)またはループに結び付けます。



③ 手順②で装着した張り綱の反対側の先端は、自在によりループ状になっていますが、結び目を解いて伸ばしてください。



④ 手順③で伸ばした張り綱を、難燃シートのコーナー部に装着されているアイレットに通します。
その後、手順③の初めの状態の様に、自在に接続します。



⑤ これで難燃シートの取り付けは完了です。

タープ設営前にこの難燃シートを取り付けた場合は、難燃シートの張り綱を最も緩ませた状態で、タープ本体を設営してください。難燃シートの張り綱を緩ませていない状態で設営すると、タープ本体または難燃シートが破損する恐れがあります。

また、当製品の難燃シートはあくまでも「難燃加工シート」であり、「不燃(燃えない)シート」ではありません。

炎の近くでのご使用時には、十分注意してご使用ください。

* 難燃加工シート(生地): 引火後、数秒後には自然消火し、さらに燃焼距離が数十センチ以内である加工シート(生地)です。使用や時間の経過により、その効果が薄れる場合があります。

警告/ご使用上の注意

ご使用前に必ず、下記事項をよく読み、正しくお使いください。また、本書は捨てずに、本製品の使用毎に確認できるよう、大切に保管してください。

〈ご使用上の注意〉

- 本製品はキャンプ用品です。本来の目的以外での使用、改造は絶対に行わないでください。
- 初めてご使用になる場合は、本使用前に仮組立てし、製品に異常が無いことをご確認ください。
- ご使用前に必ず、部品の不足や変形、破損が無いことを確認し、異常がある場合は絶対に使用しないでください。
- 設置、使用、撤収はお子様だけで行わず、必ず保護者の指導のもとで行ってください。
- 各部分の組立の際は、無理な力を入れたり乱暴に取り扱いをしないよう、ご注意ください。
- 低温時は金属部分に素肌が触れないようご注意ください。凍傷になる危険性があります。
- 安全の為、必ず目の届く範囲で使用し、設営場所から離れる場合は撤収してください。
- 本製品は常設用ではありません。長期間組み立てたままにすると、本体の劣化が進み、製品の寿命を短くする要因となります。
- 生地は、強くこすったり汗や水ぬれ等により、色落ち、色移りする場合があります。
- 使用後は汚れを落とし、よく乾燥させてから収納してください。汚れ、濡れたまま保管すると、生地の剥離やカビ、悪臭の原因になり、また金属の腐食、樹脂部品の破損原因になります。
- 保管の際は、高温多湿、直射日光をさけて保管してください。
- 生地の汚れを取り除く際は、希釈した中性洗剤を使用し、強くこすらず表面をふき取るように汚れを落としてください。その後洗剤成分が残らないように良く水拭き、乾燥をしてください。
- アルコール、シンナー、ベンジン、ガソリンなどの溶剤、漂白剤等の使用はしないでください。
- 洗濯機、脱水機、乾燥機の使用は絶対に避けてください。機器の故障や火災、事故の原因になります。
- 設営中に風などで生地が飛ばされないようご注意ください。

〈快適な使用のために〉

- 使用中は製品の内側に結露が発生する場合があります。予めご了承ください。
- 縫い目がほつれたり、生地が破れたまま使用しないでください。
- 生地が破れたり穴があいた場合は、市販のテント用リペアシートを使用してください。市販の一般的なテント用リペアシートには難燃加工が施されておりませんので、火気には十分ご注意ください。

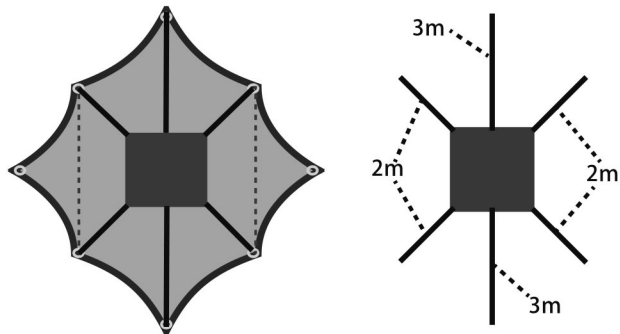
〈アフターサービス〉

- ご購入後すぐに不良や部品の不足が発見された場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 誤った使用方法による破損や部品の紛失、製品の寿命として考えられる劣化に関しては有償修理とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- 製品を廃棄する際は各自自治体の指示に従って適切に処分してください。

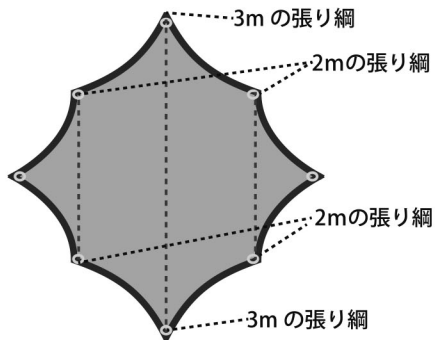
難燃シートの取り付け方法

焚火タープ TC ウィング

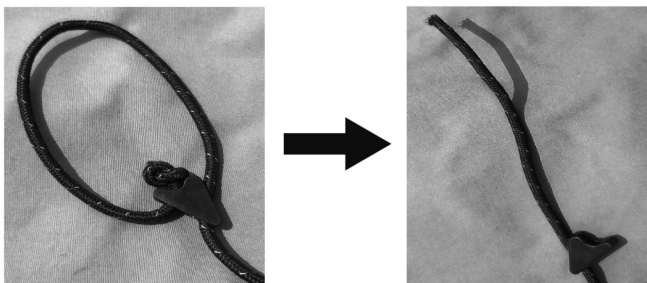
① 難燃シートは、下記図の様に取付けます。
難燃シートの張り綱は計6本（3m×2本、2m×4本）を使用します。



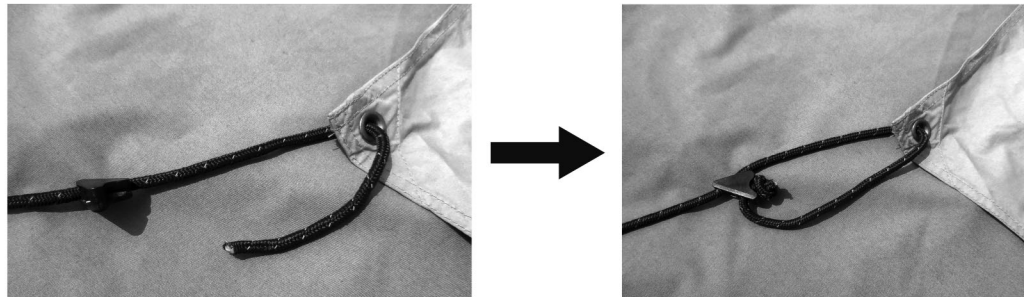
② 付属の張り綱（3m×2本、2m×4本）の先端を、下図を参考にして、タープ本体の頂点のループまたはアイレット（金属製の穴）に結び付けます。



③ 手順②で装着した張り綱の反対側の先端は、自在によりループ状になっていますが、結び目を解いて伸ばしてください。



④ 手順③で伸ばした張り綱を、手順①の図を参考にして、難燃シートの6ヶ所に装着されているアイレットに結びつけます。



⑤ これで難燃シートの取り付けは完了です。

タープ設営前にこの難燃シートを取り付けた場合は、難燃シートの張り綱を最も緩ませた状態で、タープ本体を設営してください。難燃シートの張り綱を緩ませていない状態で設営すると、タープ本体または難燃シートが破損する恐れがあります。

また、当製品の難燃シートはあくまでも「難燃加工シート」であり、「不燃（燃えない）シート」ではありません。

炎の近くでのご使用時には、十分注意してご使用ください。

* 難燃加工シート（生地）：引火後、数秒後には自然消火し、さらに燃焼距離が数十センチ以内である加工シート（生地）です。使用や時間の経過により、その効果が薄れる場合があります。

